

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 高温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく万人向きの温泉です。入浴すると肌が
つるつるすべすべするお湯です。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 43.0℃ 一リットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R1.9.25）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、中浴場、岩風呂、うたせ湯
（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環・かけ流し併用式

（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に
常に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過して再利
用しています。オーバーフロー水は再利用していません。
また、入浴者の血行を促進するため、ジェット噴射装置により
浴槽水を回収し、浴槽内に噴射させています。）

加 水 の 状 況： なし

加 温 の 状 況： 泉温が下がる冬の間、加温することがあります。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて、清掃の上、消毒を実施
しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理上、塩素系薬剤を各浴槽毎に自動的に
注入し、毎日確認しています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和元年 9月25日

施設名 菊池わくわく温泉

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会